

おおの宝さがしプロジェクト (岩手県立大学 & みちのく大寿会とコラボ)

岩手県立大学社会福祉学部及びみちのく大寿会との共同企画で今年度始まった「おおの宝探しプロジェクト」について、全3回の連載企画としてこのプロジェクトを広く紹介していきたいと思えます。なお、このプロジェクトは「過去」「現在」「未来」の3部構成となっており、今月号では第3回のプログラムについてご紹介します。

第3回「未来」- 10年後の私たちと大野 -

【目的】

- 1 体験的な地元学を通して、自分の生死や将来のビジョンについて考えるきっかけとする。
- 2 高校生の福祉観の変化を促すとともに、まちに対して主体的に動くことができ、自分たちが「まちをこうしたい」と思えるようになる。

【講師】岩手県立大学社会福祉学部宮城好郎教授・同4年岩部初音氏・久慈平荘野田大介副施設長

【参加生徒】(2年生7名) ※1名欠席
奥寺星華、金澤彩花、上小路莉音、小村峰憂、繁真帆、福島光希、向明戸快

【日時】 11月13日(土) 13:00~18:00

【会場】 小規模多機能ホームくじひら

【日程】

- 13:30 開会挨拶(野田副施設長・宮城教授)
- 13:40 プログラム説明(岩部氏)
- 13:45 模擬葬儀(生前葬)見学・入棺体験(希望者)
- 15:30 休憩
- 15:40 座学①テーマ「“ひとり死”の時代」
(講師NPO法人いわてグリーンサポート職員)
- 16:00 休憩
- 16:10 座学②テーマ「“いのち”を考える」
ワークショップ「わたしはこう生きる！」
(ファシリテーター 宮城教授)
- 17:45 まとめ(宮城・野田・岩部各氏・生徒)
- 18:00 終了



【参加生徒の感想】 「文字が多いのは、生徒の感動の表れ…」

・「私は、自分らしく生きて自分の意見をはっきり伝えられる、何歳からでも良いから大野に役に立てるようにいきたいです。今の自分には積極性が足りず、親にも進路のことをうまく話せず、何かの役に立っているかさえもよくわかりません。このままではダメなので自分から何事にも挑戦してやりたいことをしたいです。そして、大野を盛り上げていけるような人材になりたいです。このプログラムに参加して前のプログラムよりも積極的になれたし、少し意見を伝えることができたのかなと思います。そこは自分でも成長したところだと思います！ 棺に入る体験もなかなかできることではないのでとても良い経験になりました。」

・「プログラム3を行って、最初の頃より福祉のことや大野のことをいっぱい知ることができたと思います。自分が今どの時間軸にいるのか計算して人生の進み具合を確かめるのが面白かったです。また、無縁仏を引き取ったり、家族がいなくて入院できない人の責任者になったりしている人がいるということに驚きました。家族がいなくて、とても有難いことなんだと思いました。そして、孤独死をしてしまう人たちがいなくなるように近所に遊びに行ったり、時々顔を見せたりするようにしていきたいです。」

・「私はこの活動を通して、関わっている方すべてへの有難みをとて感じました。変人なのかもしれませんが、福祉の勉強をしてから、学校の先生方や友達、部活のコーチなどに、「いつもありがとうございます」や、「ほんとと出会えてることが奇跡だし、先生、友達のここがすごい！」など感謝を伝えたくなり、結構な頻度で言うようになりました(笑)。まとめると、普段の生活は当たり前ではないことを心に強く感じました。いつもある当たり前の生活を大事にする。というのは何だかんだでも難しいことです。ですが、私は福祉のプログラムに参加してから、毎日を大事にできている気がします。今まで以上に、自分にも、人にも優しくなれました。また、大野の良さに気づけて改めて大野が好きになりました。そして、このプログラムに参加していなかったら出会えていなかった方々がたくさんいます。いろんな方と交流し、知識が広がったのでとてもいい経験でした。このような内容と真剣に向き合える時間はなかなかないと思うので、私は生きる上で大事なことに気がついて良かったです。今までありがとうございました。これからも私たちにできることは全力でしていくので一緒に頑張りましょう！」

…とご理解ください……。」

・「今の時代には自分が死んだ時に看取って貰えない人が少なくないということを知りました。そのような方々が入ることができる集合墓地や、家族がいない方の身元保証人になったりするお仕事があることも知りました。亡くなった方が死装束を着る意味、その死装束の一つ一つの意味、昔から言い伝えられていることなど、一般常識だとは思いますがこれまで勉強する機会がなかったので、今回詳しく知ることができて、とても貴重な時間でした。」

・「生前葬儀に参加させていただいたり、入棺体験を見学することができたり、とてもいい経験になりました。人生について詳しく考えたことが今まであまりなかったのですが、今回のプログラムを通して深く考えることができて良かったと思います。」

・「まず、福祉と聞いて様々なサービスのことが思い浮かぶようになったことが成長したと思います。今までは福祉=介護の一点張りでしたが、今では児童館や、スクールバスなどたくさん福祉について理解できていると思います。もはや身の回りにあるすべてのサービスが福祉ではないかと思いました！ いつも身近にある分、福祉に気づくことができなかったため、プログラムを通して気づくことができて良かったです。次に、命の重みを再確認できました。自分や身の回りの人たちは3億人のレースから勝ち抜いて生まれてきて、一人一人大切な存在だと分かりました。だから「もっと親孝行しなければ」とか、「友達を大切にしなければ」という思いがより強くなりました。また孤独死が増えてきているということを知って、人とのつながりが大切だと思いました。そして自分が大切だと思うことには人間関係が関わっていると分かりました。これからも人との関わりを大切に、常に感謝の気持ちを持ち、感謝されるような人間になっていきたいなと思いました。」

・「今回のプログラムを通してさらに福祉のことを知ることができました。一人暮らしで介護してくれる人がいない方、一緒に病院に行く人がいない方に付き添ってくれる方がいるのを初めて知ることができました。また、そのような孤独な生活を送っている方の家に遊びに行ったり、顔を合わせるといことが大切で、そういったことを行うことで孤独死する方が減ったり鬱になってしまったりすることを避けることができることを学ぶことができました。」

★ 部活動各種大会の結果

★【吹奏楽】12/19 アンサンブルコンテスト久慈支部大会 銅賞 ★【卓球】11/10 県選抜大会 1回戦 不戦勝
2回戦 大野0-3盛岡市立 ★【バスケット】11/13 県新人大会 1回戦 大野56-76大船渡東

★ 学校の様子(12月～1月前半の校内行事等から)

生徒製作のクリスマスツリー進呈(12/9)

2年ビジネスコースの生徒が、家庭科の授業で手のひらサイズのクリスマスツリーを製作し、12/9(木)大野こども園に差し上げました。この取組は昨年度から行っており、昨年度は特別養護老人ホーム久慈平荘に寄贈しました。園児たちに、一足早いクリスマスプレゼントを喜んでもらえたと思います。



おおの宝探しプロジェクト修了証等授与(12/17)

本校会議室で、岩手県立大学社会福祉学部宮城好郎教授と久慈平荘野田大介副施設長から、今年度のプロジェクト参加生徒8名に「おおの福祉でまちづくりベシツク課程」修了証と、「岩手県立大学社会福祉学部宮城研究室客員研究員」委嘱状が交付され、生徒の励みとなりました。



赤い羽根共同募金に5,717円協力(12/20)

今年も生徒会執行部が中心となり、募金活動を行いました。募金額は5,717円と少額ですが、本校職員、生徒の善意と、助け合いの精神がこもった貴重なお金です。募金は岩手県共同募金会へ送金され、翌年度、洋野町の地域福祉事業や施設等に配分されます。



洋野町まちづくり計画説明会(12/21)

「第2次洋野町総合計画校旗基本計画」(素案)を公表し、広く町民の意見・提言を反映させると共に、町の次代を担う高校生対象に説明及び意見聴取をし、計画に対する理解や参画意識を養うことを目的に、町企画課が本校会場で実施しました。生徒にとって大変貴重な機会でした。



2年マイナビ志望理由書講座(12/22)

(株)マイナビの木村様を講師にお迎えし、2年生が志望理由書の書き方を学習しました。志望理由書の基本構成は、1将来像「将来なりたい自分像」2自己分析「なりたい自分のきっかけ・長所」3選択理由「なぜそこを選んだのか」4意欲「そこで何を学び、どうなりたいか」です。



1年食育事業講話(12/22)

洋野町主催の本事業は、毎年1年生を対象に実施しており、高校卒業後の自立を見据えて、自分自身の食事について関心を持つきっかけにするとともに、成人前に健康意識を持ち、地域課題である脳卒中などの生活習慣病に対する理解を深めることを目標としています。



1・2年高校生就職ガイダンス(1/6~7)

厚生労働省委託事業として、1・2年生を対象に2日間に分けて実施しました。講師の藤澤先生は社会人の視点から、高校時代の今、考えておいてほしいことや、準備しておきたい事柄を具体的に指導していただき、生徒は年頭に当たり進路達成への決意を新たにしました。



3年大学入学共通テスト激励会(1/13)

1/15(土)16(日)の大学入学共通テストに先立ち、1/13(木)に激励会を実施し、学級担任をはじめ、校長、副校長、教科担任、学年の先生方から激励の言葉が贈られました。放課後や休日もずっと学習に取り組んできた努力が結果に結びつくことを願っています。



(クローズアップ)1年総合的探究「おおの未来を考えよう」活動経過報告

12/25(土)に、大野地区PTA連絡会の主催による「オオノ ミライ ハナビリレー プロジェクト」と題したイベントが大野地区の4か所で開催されました。このイベントは、新型コロナウイルスの影響で多くの学校行事や地域イベントが中止になり、少しでも子どもたちに楽しい思い出を作りたいとの思いから、大野地区内の小中高各校PTAの合同で企画されたもので、今年度で2回目となります。今年度、大野高校生がInstagram「大野の魅力探検隊」を開設したことを受けて、主催者から打ち上げ花火の模様をインスタライブで生中継する件の依頼があり、本校も微力ながらご協力させていただきました。当日は、氷点下の気温でしたが、雪などはなく、美しい打ち上げ花火が夜空に輝きました。右の画像は、Instagramの(ユーザーネーム)「joho_hassin」、(名前)「大野の魅力探検隊」で、現在も投稿中ですので、もしよろしければ、ご覧ください。



2021.12.23付



2021.12.24付

★ 今後の主な予定(2月～3月)

～2/1(火)3年後期末考査
2/4(金)～5(土)2年共通テスト模試
2/9(水)～15(火)1・2年後期末考査
2/17(木)3年登校日・学校評議員会②
2/21(月)3学年PTA・PTA役員会②
2/28(月)卒業式予行・同窓会入会式
3/1(火)卒業式
3/7(月)学力検査準備
3/8(火)一般選抜学力検査

3/12(土)～13(日)進学講座
3/16(水)合格発表
3/17(木)～18(金)1・2年春季課外
3/22(火)終業式・離任式
3/24(木)二次募集
3/28(月)二次募集合格発表
3/29(火)入学手続き

※ 諸般の事情により、急遽、中止、または日程・内容の変更を行うことがありますのでご了承ください。

★(お知らせ)このたび令和3年度版「飛翔」のカラー版が、洋野町生涯学習課のご配慮により、洋野町民文化会館(セシリアホール)に常設展示されることになりましたので、お近くにお越しの際はぜひご覧ください。